



令和7年2月17日

奈良県田原本町

春季ミニ展示「発掘速報展 2025 こんなん出ましたけど」 の開催について

唐古・鍵考古学ミュージアムでは、「発掘速報展 2025 こんなん出ましたけど」と題して、別紙のとおりミニ展示を開催します。

田原本町では、令和6年に8件の発掘調査を実施しました。これらの調査の中から、町の中央やや西寄りの保津・宮古遺跡の発掘調査で出土した鎌倉時代初頭(13世紀初頭)の溝に一齐に投棄された食器類や、現在の田原本町役場の南に、明治～戦前まであった「順生軒」という屋号の牛乳屋が販売していた牛乳瓶といった昭和十年前後の田原本町民の身近にあった製品に関する資料を展示します。

記

- 展示名 発掘速報展 2025 こんなん出ましたけど
(詳細は別紙開催要項参照)
- 会 期 令和7年3月1日(土)～5月11日(日)
- 場 所 田原本青垣生涯学習センター2階
唐古・鍵考古学ミュージアム前廊下

この件に関するお問い合わせ先：

唐古・鍵考古学ミュージアム（教育委員会事務局文化財保存課）

TEL 0744-34-7100

【報道資料】

唐古・鍵考古学ミュージアム 春季ミニ展示

タイトル 「発掘速報展 2025 こんなん出ましたけど」

期 間 令和7年3月1日（土）～5月11日（日）

会 場 唐古・鍵考古学ミュージアム前廊下

展示の主旨

令和5年度後半～6年度前半に実施した発掘調査から、新たに出土した遺物を速報展示し、その成果を公開します。

主な展示品

保津・宮古遺跡第56次調査

溝から出土した土器群（13世紀はじめ頃）

中世の瓦

保津・宮古遺跡第57次調査

近代のゴミ捨て穴から出土した戦前のガラス瓶類

概 要

保津・宮古遺跡第56次調査では、鎌倉時代初頭の溝で多数の瓦器壺や陶磁器等が一括して廃棄されていました。当時の饗宴の様子がうかがえる資料であるとともに、現宮古集落の西に隣接して鎌倉時代の屋敷地があったことが明らかとなりました。また、古代の軒瓦、中世の瓦類も多数出土しており、古代の寺院に関わる施設があった可能性も考えられます。

保津・宮古遺跡第57次調査では、近世の宮古村で庄屋を務めた吉村家の旧所有地での開発に先立ち発掘調査を行った結果、近代の瓶類を埋めた穴が複数見つかりました。このごみ穴からは、戦前の化粧瓶や薬瓶、インク瓶といった日常生活で使われた資料が一括で出土しています。戦前の生活文化を知ることが出来る貴重な資料です。



昭和十年前後に使用された瓶

令和7年春季ミニ展示

発掘速報展 2025

観覧無料

こんなに出ましたけど

開催期間

令和7年3月1日（土）～5月11日（日）

会場

田原本青垣生涯学習センター2階廊下

（唐古・鍵考古学ミュージアム前）

令和5年度に実施した保津・宮古遺跡第56次調査で出土した大量の中世の土器、令和6年度に実施した保津・宮古遺跡第57次調査で出土した戦前のガラス瓶など、最近の調査成果から選りすぐりの逸品を展示します！



保津・宮古遺跡第57次調査 全景



保津・宮古遺跡第57次調査で出土した戦前のガラス瓶



保津・宮古遺跡第56次調査 溝から出土した中世の土器



保津・宮古遺跡第56次調査 井戸から出土した土器



唐古・鍵考古学ミュージアム

KARAKO-KAGI ARCHAEOLOGICAL MUSEUM

TEL.0744-34-7100 FAX.0744-34-0522

〒636-0247 奈良県磯城郡田原本町阪手 233-1 田原本青垣生涯学習センター2階

https://www.town.tawaramoto.nara.jp/karako_kagi/museum/

唐古・鍵考古学
ミュージアムHP



唐古・鍵バーチャル
ミュージアムHP



※ミュージアム常設展の見学は有料

